

『地域連携教育研究』第6号投稿規定

2020年08月10日(月)

年報『地域連携教育研究』編集委員会

2020年12月に年報『地域連携教育研究』第6号の発行を予定しています。執筆を希望される方は、別紙『地域連携教育研究』執筆エントリーシートにご記入の上、件名「年報執筆希望」として年報編集委員会(unitnenpo@gmail.com)までメール添付でお送り下さい。エントリーの締め切りは2020年9月18日(金)17時となります。

投稿者は、下記の編集規定をご一読の上、投稿規定にしたがって執筆を行ってください。

《編集規定》

1. 本誌は京都大学学際融合教育研究推進センター地域連携教育研究推進ユニットの機関誌として、原則として毎年度発行する。
2. 本誌には、「研究論文」、「研究ノート」のほか、本ユニットの実践活動に関する記事等を編集掲載する。
3. 「研究論文」は、学術論文としての水準を満たすものとする。「研究ノート」は、「研究論文」に馴染まない「実践報告」「文献紹介」「海外の事例紹介」「時事評論」等を内容とする。
4. 本誌の編集のために編集委員会をおく。
5. 本誌に論文等の掲載を希望する者は、所定の論文投稿規定に従い、原稿を編集委員会に送付するものとする。
6. 投稿された論文等の掲載は、レフェリーによる査読を経て編集委員会が決定する。
7. 掲載される論文等について、編集委員会は若干の変更を加えることができる。ただし、内容に関して重要な変更を加える場合は、執筆者との協議を経るものとする。
8. 本誌に掲載された論文等の著作権は本ユニットに帰属するが、執筆者が自己の著作物を利用する場合には、本ユニットの許諾を必要としない。採択された論文等はオンラインで公開される。
9. 論文等の印刷に関して特別の費用を必要とする場合は、執筆者の負担とすることがある。

《投稿規定》

『地域連携教育研究』への投稿者は、次の規定に従う。

1. 投稿者は、(1) 京都大学大学院教育学研究科比較教育政策学講座の構成員(教授、准教授、講師、助教、大学院生および研究生)、(2) 京都大学学際融合教育研究推進センター地域連携教育研究推進ユニットの構成員(教授、准教授、特定教員、特任教員および研究員)、(3) (1) または (2) に該当する者以外で、編集委員会が特に委嘱または承認する者。
2. 「研究論文」は単著論文と共著論文を選択することができる。「研究ノート」は単著のみとする。
3. 第一執筆者としての投稿は、論文、研究ノートそれぞれ1本のみを上限とする。例外として、他の

者を第一執筆者とし、第二執筆者以下で執筆する場合は、論文、研究ノートを問わず2本目の参加が認められる。ただし、その場合も2本を超えて執筆することはできない。

4. 「研究論文」および「研究ノート」は未発表のものに限る。ただし、口頭での発表およびその配布資料については、その限りではない。

5. 投稿者は、論文原稿の執筆に当たり、次の規定に従う。
 - (1) 論文原稿は横書きとし、ワープロソフト（Wordまたは一太郎）で作成する。
 - (2) 表題、副題、執筆者名、本文、見出し、図、表、注、引用文献を含めて、単著論文の場合は **12 頁以内**、共著論文の場合は **24 頁以内**、研究ノートの場合は **6 頁以内**とする。
 - (3) ページ設定を、**余白「上 30 ミリ、下 25 ミリ、左 25 ミリ、右 25 ミリ」、46 字×37 行**とすること。
 - (4) 表題、副題、氏名に7行をとり、**本文は8行目から**始める。
 - (5) 表題は中央寄せ、明朝体 14 ポイント、副題は中央寄せ、明朝体 12 ポイント、執筆者名は右寄せ、明朝体 12 ポイント、本文は両端揃え、明朝体（和文）または Century（欧文及び算用数字）10.5 ポイントとする。見出し、図、表、注、引用文献に関する書式は任意とする。ただし、図及び表は、(3)の余白指定に従うこと。

6. 投稿者は、論文原稿等の提出にあたり、次の規定に従う。
 - (1) エントリーの締め切りは、2020年9月18日（金）17時とする。共著論文の場合は、第一執筆者が代表してエントリーシートを提出すること。
 - (2) 論文原稿等の提出締め切りは、2020年10月31日（土）17時とする。提出物には以下の4点が含まれる。①論文原稿、②英語による論文題目、執筆者名及び所属、③英文要旨（46字×18行）④英文要旨を日本語に訳したもの。
 - (3) 論文原稿は、執筆者に関する情報の匿名化を行った上で、期日までに年報編集委員会（unitnenpo@gmail.com）にメール添付のPDF形式で提出する。